



2025年3月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 H O I S T
代 表 者 名 代表取締役会長執行役員 CSO 柿沼 千早
問 合 せ 先 執行役員管理本部長 CFO 阿部 公志
(電話番号 072-707-2760(代))

Society of Toxicology において 開発中の HM-001 についての発表をおこないました

3月16日から米国オーランドにて開催された Society of Toxicology (SOT) の SOT ANNUAL MEETING 2025¹において、MA-T^{®2} を活用した筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC) 治療薬の開発状況について進捗報告をおこないました。

ポスターの題名は “Development of HM-001 as a therapeutic drug for non-muscle invasive bladder cancer (演題番号は 3299)” です。
報告内容は、亜塩素酸ナトリウム水溶液 (HOIST 開発番号 : HM-001) の NMIBC 治療薬としての安全性・有効性を示すものです。

私たちは、HM-001 が NMIBC 患者にとって新たな治療選択肢の可能性を示すものであると信じています。

当社創薬基盤技術である PDC/PDX³を今後も活用し、今後も当社パイプラインの研究開発を一層推し進めてまいります。

以 上

¹ 詳細については下記ページをご覧ください。

<https://www.toxicology.org/events/am/AM2025/index.asp>

² MA-T[®]は Matching Transformation System[®]の略で、革新的な酸化制御技術です。亜塩素酸イオンから必要な時に、必要な量の活性種 (水性ラジカル) を生成させることで、流行性ウイルスをはじめとするウイルスの不活化、種々の菌 (細菌) の除菌を可能にします。さらに活性度を巧みに制御することで、高難度の化学反応を開拓すると共に、高分子の高機能化やデバイスへの応用、農業・医薬品への応用など幅広い応用化の基礎となる基盤科学を推進しています。(日本 MA-T 工業会 HP より引用 : <https://matjapan.jp/mat/>)

³ 当社の創薬基盤技術 PDC/PDX の詳細については下記ページをご覧ください。

<https://hoist-jp.com/home/technical-info/#pdx>